



HDC II

酸・アルカリ、溶剤、純水、飲料等のろ過



“HDC II”は、すべてポリプロピレン製部品で構成されており、樹脂バインダーは一切使用していません。材質は、FDA (米国食品医薬品局)の『21CFR』に登録されており、USP (米国薬局方)クラスVIの生物学的安全性試験(121℃)に合格しています。

メディアは、内側へ行くにつれて孔径が小さくなるテーパ孔構造の層と、均一で正確なる過精度をもつコンスタント孔構造の層で構成されており、ブリーツ状になっています。この構造により“HDC II”は収塵能力が大きく、ろ過寿命が長いという特徴を持っています。*1

*1 長期使用により部品は劣化します。定期的な交換をおすすめします。

代表的な二種類のカートリッジ

ガスケットタイプ

両端のエンドキャップにガスケットをセットして、シールするタイプです。

Oリングタイプ

片方の端が閉じられ、もう一方にOリングがセットされているのでサニタリー性のあるシールができます。

その他種類

小型4463の他にオールディスポーザブルのDFAもあります。詳細は当社にお問い合わせください。

■材質

構成部品	材質
フィルターメディア	ポリプロピレン
メディアサポート	ポリプロピレン
サポートコア	ポリプロピレン
エンドキャップ	ポリプロピレン
アウターケース	ポリプロピレン
エンドシール・サイドシール	熱溶着

特長

- ろ過寿命が長い
- 収塵能力が大きい
- ろ過流量が大きい
- 正確なる過精度
- 幅広い薬品適合性
- 抽出物量が少ない
- 一度捕捉した異物の再放出がない
- メディアの剥離、移行がない

■液体におけるろ過効率

カートリッジグレード	下記の効率 (%) におけるろ過精度 (μm値)	
	99.98 %*2	
J006	< 1.0*3	
J012	1.2	
J025	2.5	
J045	4.5	
J060	6	
J100	10	
J200	20	
J400	40	
J700	70	

■気体におけるろ過効率

DOP(0.3μm)のろ過効率 (%)
99.9998
99.996
99.95
99.75
99
93
70
50
25

■仕様

耐差圧	0.55 MPa (50℃)
	0.41 MPa (80℃)
最高使用温度	80℃

上記データはANSI、B93、31-1973に基づいたシングルパスF-2試験法によって得られたデータです。
*2 βx=5,000 *3 外挿法による推定値

HDC II

○-リングタイプ

製品型式：AB ① ② ③ ④

①

コード	フィルターカートリッジ長さL (インチ)
1	10
2	20
3	30

③

コード	○-リング規格
7	AS568A-226
8	AS568A-222
3	AS568A-222

②

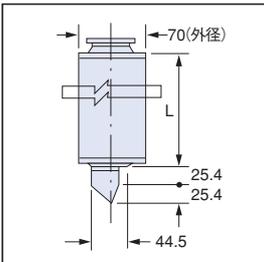
コード	ろ過精度 (μm)
J006	< 1.0
J012	1.2
J025	2.5
J045	4.5
J060	6
J100	10
J200	20
J400	40
J700	70

④

コード	形状
7	ボンフィン
	ツイストロック
8	ボンフィン
	プラグイン
3	フラットエンド
	プラグイン

④

コード	○-リング材質
H4	シリコン
H	フッ素ゴム
J	EPDM
HF	耐酸用フッ素ゴム



ガスケットタイプ

製品型式：M ⑤ Y100 ⑥ ⑦ ⑧

⑤

コード	カートリッジ長さ (インチ)	コード
C	10	1
D	20	2
D	30	3
D	40	4

⑦

コード	ろ過精度 (μm)
J006	< 1.0
J012	1.2
J025	2.5
J045	4.5
J060	6
J100	10
J200	20
J400	40
J700	70

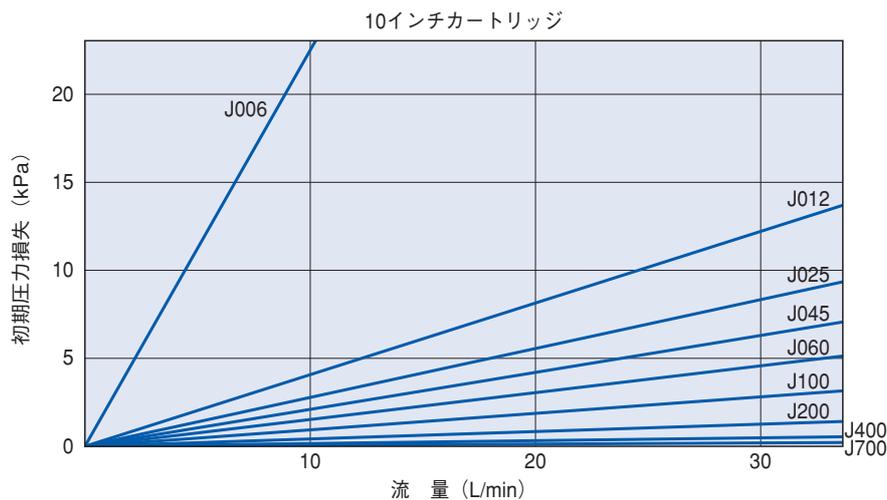
⑧

コード	ガスケット材質
H13	NBR
H4	シリコン
H	フッ素ゴム
J	EPDM

小型カートリッジ

製品型式：MCY4463 ⑦ ⑧

■流量—圧力損失特性 (水、20℃)



PALL 日本ポール株式会社

マイクロエレクトロニクス事業部
〒163-1325 東京都新宿区西新宿6-5-1
TEL.03 (6901) 5700

本カタログに記載されているデータは特定条件下で得られた代表値です。本カタログに記載された情報により得られる結果並びに本製品の安全性に付いては保証するものではありません。本製品をご使用になる前に、本製品が使用目的に対して適正かつ安全であることをご確認ください。なお、本カタログに記載されている内容は予告無しに変更される場合がございます。